

鶴岡市立鶴岡第二中学校だより

かがやき

考え・伝え・学び合う

令和6年8月23日 第12号



二中 HP QR コード

TEL 22-8322・8323

dai2-j@school.city.tsuruoka.yamagata.jp

令和6年度 2学期始業式

8月23日に2学期始業式が行われました。暑さ対策のため、急遽、オンラインを使い、各教室で話を聞く形で行いました。

校長先生から2学期の学校生活に期待することについてお話があったあと、各学年の代表生徒が2学期の抱負をお話ししました。

2学期は、運動会や合唱祭などの大きな行事があったり、キャリア学習・平和学習・進路学習など各学年において自己の学びを深める機会があったりするなど、とても大切な学期となります。

目標を立てて、充実した2学期の生活を送っていきましょう。



1年代表 安田風瑠 さん



2年代表 五十嵐 蓮 さん



3年代表 佐藤優乃花 さん

2024年度 やまがたSDGs 活動発表会

9月20日、山形県生涯学習センター「遊学館」にてやまがたSDGs 活動発表会が行われます。この会は、山形県のSDGs 推進に向け、小中高生が集い、活動発表会を通して、県内の小中高校生がSDGs への意識を高めていくことを目的として、山形新聞社が主催しているものです。

「つるおかSDGs 推進パートナー」である本校がこの発表会に参加するにあたり、全校生徒の前で鶴岡二中の取り組みについて発表しました。アルミ缶回収を通じた平和学習への取り組みや日常活動、鶴岡二中生として大切にしてきた心がけなどを盛り込んだ素晴らしい発表となりました。

なお、当日の発表の様子は、山形新聞へ掲載されたり、Youtube「Press Yamashin」で動画配信されますので、ぜひご覧ください。



☆裏面に校長先生の2学期始業式のお話を掲載しております。

06/08/23

令和6年度 2 学期始業式の話

○この夏休みの赤川花火に60名程の生徒がボランティアとして参加しました。

将来 ①どこにいても赤川花火を見る人 できれば②それを支える人 ③赤川花火を運営する人になってほしいと思います。そして将来ふるさと鶴岡を気にかけて、鶴岡を支え、鶴岡をつくる人になってほしいと思います。

○この夏休みパリオリンピックを通していろいろなことを考えさせられました。オリンピックでは、奇跡的な大逆転がありました。このことから私が考えさせられたことのひとつは「絶対にあきらめない」ということです。もう一つは「目標を定めて長い時間 努力を続ける」ということです。

○この「絶対にあきらめないこと」や「目標をもって努力を続けること」は、私たちが「よりよく生きていく」ためにも「なりたい自分になる」ためにも必要なことだと思います。

○さて、今日から2学期です。みなさんも代表生徒の2学期の抱負を参考にぜひ、自分の2学期の目標を定めてください。

2学期は最も長い学期であり、最も成長が期待される学期です。日々の授業や「けテぶれ学習」を通じた学習面での成長、運動会・合唱祭の行事を通じた集団の成長・人と力を合わせ協力する心の成長に期待します。

次に各学年のポイントに触れます。

○かがやき学級 学校生活や授業を通して挨拶や礼儀、みだしなみ、時間やきまりを守る、自分の役割を果たす、気持ちを落ち着かせて人と接するなど、自分に合った目標をたてて社会に出るための力を確実につけてほしいと思います。

○1年生 「自身の言動をコントロールし、落ち着いた学校生活を送ること」が大切です。みんなが精神的に成長し、休み時間や廊下での過ごし方も落ち着きが増すことを期待します。

そしてもう一つ大切なことは「進路を見据えて、目標をもって根気強く学習に取り組むこと」です。

○2年生 「修学旅行に向けての学習」と「集団づくり」です。広島原爆を通して平和について考えたり、「生活を見直す取り組み」や「集団をさらに高める取り組み」に主体的に関わって、集団と自分自身を成長させてください。この学期で2年生は精神的にもぐっと大人になるはずですよ。

○3年生にとっては「自立」に近づく2学期です。そのために自分のことは、自分ですることと「自己管理」することが大切です。そしてなんといっても進路実現のため、自己管理をして努力を続けること。そして、頑張っている人の雰囲気認め、それを集団や自分自身に活かすことです。「自立」と「進路実現」に向けた充実の2学期になることを期待します。

みなさんにとって充実した2学期になることを期待し、お話を終わります



